

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

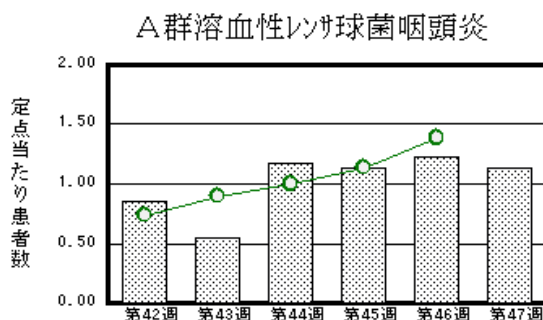
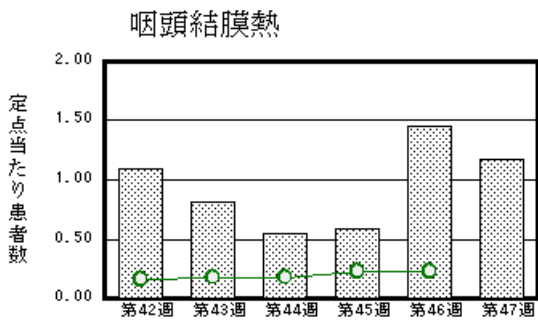
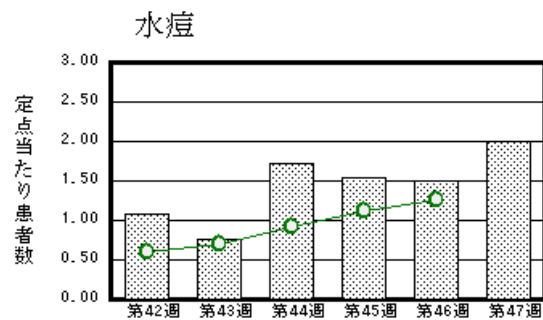
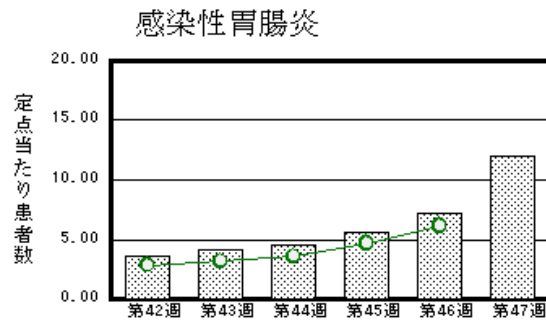
<週報> 第47週 (平成17年11月21日～11月27日)

発行日：平成17年11月30日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎264名(12.0名) 水痘44名(2.0名) 咽頭結膜熱26名(1.18名)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎25名(1.14名) 突発性発疹12名(0.55名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(264名) 水痘(44名) 咽頭結膜熱(26名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(25名) 突発性発疹(12名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は264名です。定点当たり患者報告数は増加しました(7.14名 12.0名)。地域別にみると福井地区21.86名、丹南地区15.4名、二州地区6.33名、坂井地区3.0名、奥越地区2.5名、若狭地区0.5名の順となっています。
- 【水痘】報告数は44名です。定点当たり患者報告数は増加しました(1.5名 2.0名)。地域別にみると丹南地区3.8名、奥越地区3.5名、二州地区3.33名、福井地区1.0名、若狭地区0.5名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は26名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.45名 1.18名)。地域別にみると奥越地区5.0名、福井地区1.86名、坂井地区0.67名、丹南地区0.2名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は25名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.23名 1.14名)。地域別にみると丹南地区2.8名、奥越地区1.5名、福井地区1.14名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第45週号(11月7日～11月13日)要点

発生動向総覧	<第45週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<咽頭結膜熱> 夏季に流行のピークがみられるが、最近では、12月を中心とした冬季にも流行が認められている
病原体情報	インフルエンザウイルス 2005/06シーズン/冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン/A群コクサッキーウイルス16型とエンテロウイルス71型 2005年
速報	Diffuse outbreakが疑われた <i>Salmonella</i> Braenderup株の解析結果について
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第 47 週 平成17年11月21日(月)～平成17年11月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(46週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								1 0.03	583 0.12
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	22 3.14		3 1			1 0.2	26 1.18	15 0.68	674 (45週)
	咽頭結膜熱	13 1.86	2 0.67			10 5	1 0.2	26 1.18	32 1.45	713 0.23
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14				3 1.5	14 2.8	25 1.14	27 1.23	4248 1.39
	感染性胃腸炎	153 21.86	9 3.00	19 6.33	1 0.5	5 2.5	77 15.4	264 12.00	157 7.14	18676 6.13
	水痘	7 1.00		10 3.33	1 0.5	7 3.5	19 3.8	44 2.00	33 1.5	3835 1.26
	手足口病						1 0.2	1 0.05	1 0.05	931 0.31
	伝染性紅斑				1 0.5			1 0.05	1 0.05	436 0.14
	突発性発しん	5 0.71		1 0.33			6 1.2	12 0.55	14 0.64	1907 0.63
	百日咳									27 0.01
	風しん								1 0.05	7 0.00
	ヘルパンギー ナ		1 0.33				3 0.6	4 0.18	4 0.18	325 0.11
	麻しん(成人麻し んを除く)									5 0.00
	流行性耳下腺 炎	1 0.14					1 0.5	3 0.6	5 0.23	4 0.18
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									7 0.01
	流行性角結膜 炎						1 1	1 0.33	2 0.67	568 0.88
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.01
	無菌性髄膜炎									12 0.03
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00						2 0.33	2 0.33	183 0.39
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									5 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第45週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第47週 平成17年11月21日(月)～平成17年11月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	11			14	2			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	4			22	3			3						12ヶ月未満								
1歳		1歳	7	4		56	6			6			1			1歳								
2歳		2歳		6	2	40	10	1	1	1			2	1		2歳								
3歳		3歳	3	3	1	34	10								1	3歳								
4歳		4歳	1	5	5	19	5						1		1	4歳								
5歳		5歳		5	4	22	4								1	5歳					1			
6歳		6歳			2	15	1								1	6歳								
7歳		7歳		1	2	11	1								1	7歳								
8歳		8歳		1	1	6	1									8歳								
9歳		9歳		1	4	1										9歳								
10～14歳		10～14歳			2	8	1									10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	8										15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	8										20～29歳		1			1			
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	26	26	25	264	44	1	1	12			4	5	5	合計		1			2			
前期計	1	前期計	15	32	27	157	33	1	1	14		1	4	4	4	前期計		2			2			
当期間/前期	0	当期間/前期	1.73	0.81	0.93	1.68	1.33	1	1	0.86	***	0	1	***	1.25	当期間/前期	***	0.5	***	***	1	***	***	***
増減数	-1	増減数	11	-6	-2	107	11			-2		-1		1	1	増減数		-1						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

